

武雄市新文化交流施設エリア管理運営計画策定委員会会議録

日時	場所	出席	<input type="checkbox"/> 委員(小坂智子氏、力武由美子氏、黒澤伸氏、吉原新司氏、田中友子氏、溝上剛氏、大島久美枝氏、平川宣子氏、野口幸未氏) <input type="checkbox"/> 松尾教育長 <input type="checkbox"/> 事務局 こども教育部 文化課 新文化交流拠点整備室 生涯学習課 【欠席】委員:山口祐香氏
令和7年1月21日(火) 13:00 ~15:00	武雄公民館 1階会議室		
1. 協議件名		第4回 武雄市新文化交流施設エリア管理運営計画策定委員会 (1)武雄市文化会館大ホール整備方針の見直しについて (2)管理運営計画素案の検討について	

議事録

1. 開会

○松尾教育長挨拶

○これまでの経緯と本日の進行について事務局より説明

- ・第3回から会議が開催できなかった経緯について
- ・大ホール棟の整備方針の見直しと整備パターンにあわせた素案について

2. 議事

(1)武雄市文化会館大ホール整備方針見直しについて

○事務局から現在の整備進捗と大ホール棟の改修方針見直しについて説明

*大ホールについては改修による長寿命化を図る計画であったが、物価高騰による事業費の大幅な増額や、近隣市町にもホールやアリーナが開館したことなど、環境の変化等踏まえて一旦立ち止まり見直しを行うこととなった。

〈出席者の意見〉

- ・文化活動の場としての今後も大ホールについては必要
- ・費用面や稼働率等を踏まえた検討が必要である
- ・活動の場を施設内に限らずまちなかにひろげていくことも重要 等

(2)管理運営計画素案の検討について

大ホール棟の改修方針にあわせた計画素案を比較しながら事務局より説明

*考え方として、新文化交流施設に大ホールがあればどのような付加価値が加わるかという位置付け

○管理運営コンセプト・事業計画

〈出席者の意見〉

- ・大ホールの位置づけを明確にしたうえで整理されていると思う。

○施設管理運営計画・組織計画

〈出席者の意見〉

- ・異動しない専門職員の方が絶対に必要。
- ・想定されている運営の人数が十分か疑問。今の想定人数で不十分な部分はボランティアや非常勤職員のカバーが考えられる。
- ・近年はアクセシビリティという言葉が使われてきている。今後新たに開館する施設としては、行政が勉強したり、福祉施設などへ赴いて学ぶ必要がある。
- ・減算設定について、指定管理となれば、使用料が収入源になるので、考えておく必要あり。
- ・広報と事業は兼任でも良いのでは。事業をよく知らないとは広報できない。 等

○広報宣伝計画・収支計画・評価制度・開館までのスケジュール

〈出席者の意見〉

- ・予約のデジタル化については、ぜひ取り入れていただきたい。 等